

# 工業蒲田

所 丁 目 番 号  
 行 田 1 7821 (代) 8 号  
 発 蒲 区 協 同 組 合  
 行 田 工 業 及 編 集 章 所  
 大 田 (3732) 工 集 誌 刷 央 8 丁 目 5 番 1 号  
 電 蒲 田 編 関 小 林 刷 央 8 丁 目 5 番 1 号  
 東 京 都 大 田 区 中 央 大 南 印 刷 工 業 株 式 会 社

## 年頭ご挨拶



蒲田工業協同組合

理事長 田村知之



新年明けましておめでとうございます。組合員並びに木鶏会の皆様におかれましては良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年もお会員の皆様には組合活動に対し、大いに協力を賜りましたことを、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。本年も昨年以上に協力賜りますようお願い申し上げます。

昨年は10月下旬から3泊5日で、組合としては実に約50年ぶりとなる海外視察(シンガポール)を開催し、最初に訪問したジエト口(日本貿易振興機構)では「シンガポールの概況と日系企業の進出動向」をテーマに統計データから見たシンガポールを学び、その後には現地で活躍する日系企業3社を訪問いたしました。

また、私のその2週間後に大田工業連合会主催のフィリピン工場視察ツアーにも参加し、こちらでもジエト口マニラをはじめとした現地の日系企業5社を見学いたしました。この二カ国の工場を見学し、主に感じた事は、先進国と相違ないシンガポールの大卒初任給は日本より少し高い23万円、発展途上国のフィリピンの大卒初任給は2.5万円と約10倍の賃金差があり、頭で稼ぐシンガポール国民と、人力で稼ぐフィリピン国民という事でした。かつて私は創業者の父から、中小零細の金属加工会社は切粉(きりこ)を出して、いくら、の世界なのでとにかく削り、切粉を沢山出せば出すほど稼げる!と教えられました。確かに30年前の日本はそれで良かったかも知れませんが、さすが先進国である今の日本の製造業は切粉の量ではなく仕事の質。

### 目次

「年頭ご挨拶」	①
「シンガポール視察記」	④
「組合員だより」	④
「業務報告」	④
「掲示板」	⑤
「木鶏会々長ご挨拶」	⑤
「木鶏会の活動」	⑤
「年賀広告」	⑦
	⑧

が大切であり、頭で稼ぐ時代に変化している事は間違いないと思います。今年の皆様におきましてはまず「頭」を使って頂き、それに「高精度」「高付加価値」「高スピード」「高サービス」のものづくりをお客様に提供し、飛躍的な1年にして頂きたいと思っております。

最後になりますが、本年が皆さまにとってご健勝で、幸多き年になりますよう心からお祈りいたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 謹賀新年

平成三〇年元旦



## シンガポール視察記



昨年の10月31日～11月4日に蒲田工業協同組合としては約50年振りに海外視察旅行を実施しました。

### JETRO

#### シンガポールの概況について

シンガポールは国土が東京23区よりやや大きい位であるが、その中に

- 参加者(五十首順・敬称略)
- 海老名伸哉 エビナ電化工業(株)
  - 飯室 肇 (株)富士テクノマシン
  - 鈴木 健一 (株)極東精機製作所
  - 高原 隆一 (株)弘機商会
  - 田村 知之 (株)タムラエジア
  - 宮澤 章 (株)マサオプレス
  - 望月 直人 (有)望月塗工研究所
  - 森田 淳士 (株)浩伸技研

国家機能が全て収まっている。まだ独立して52年と歴史的には浅い国だが、政治が安定している事、多くの外国人を受け入れた事で、著しい経済発展を遂げた。しかし昨今は国民の高齢化が進み、ASEANでは1

番の高齢国家と云う一面もある。経済成長を支える為、労働生産性を上げることが国家プロジェクトにもなっている。その施策がスマートネーション構想（BIG DATA、IoT）でハイテクノロジーを国の国家機能の随所に組入れる事で未来都市のモデルケースを目指している。シンガポールを支える大きな産業はサービス業で6割を超える。製造業は約2割だが、付加価値の高い物に特化している。エレクトロニクス産業や医療、医薬品の製造、航空産業（メンテナンス等）などがある。

**日系企業の進出について**

シンガポール政府は金融、流通、製造業を中心に直接投資の誘致を積極的に行っている。その為、日系企業数は小さい企業を含めると2800社を超える。在留邦人数はASEANの中ではバンコクに次ぐ2番目に多い。政治の安定、治安の良さ、言語（英語）、インフラの整備、税制上のメリット等も誘致に成果を挙げているようだ。シンガポールにおける日系企業はアジアの統括拠点としての機能を目的とする場合が多い。また、R&Dの拠点としても増加してきている。近年はその様なアジア進出企業を支えるサポート企業（法律事務所、会計事務所、コンサルティング会社、人材派遣会社等）が増えている傾向がある。また、飲食業の増加も著しい。シンガポールには約7000軒のレストランがあるが、その内1000軒が和食のレストランという事も興味深かった。

最後に、私には関係ない話だが、相続税がかからないシンガポールはお金持ちにとっては最高の国かもしれない。  
(飯室 肇)

**株式会社太洋工作所**

我々一行は2日の午後2時過ぎに(株)太洋工作所を訪問しました。マネージングディレクターの辻良征氏とタイヨソソフトシンガポールディレクターの渡辺宣正氏が出迎えてくれました。

創業は1939年で本社は大阪です。プラスチック成形品、プリント基板、電子部品・半導体及び金属製品の4つの事業を主にこなしています。装飾めっきから高機能めっきに至るまで、さまざまな分野で幅広く手掛けています。海外はシンガポールの他にマレーシア、タイに進出しており、又、販売拠点として上海とシカゴに支店があり、海外拠点の統括をタイヨソソフトシンガポールが担っています。

シンガポールの工場は1993年設立で、社員数は170名、内日本人のスタッフは10名です。シンガポールではプラスチックの成形品に特化しており、単色2色成形、塗装、レーザー加工を中心に行なっています。自動車のステアリングスイッチ、ヒーターコントロールパネル、オーディオパネル、マップナビパネル等です。

早速、製造現場を見玉アリストプロダクションマネージャーに案内してもらいました。製造工程は成形→塗装→自動レーザー

エッチング→組立→検査です。まず成形工程では、外側に成形機8台を配置して、部屋の中で作業者がゲートカットとテープ貼り作業を行ない、埃を除去するために、作業台を下から吸引して検査も行ないます。また、成形機から作業台までのコンベアに電気を流して帯電を防いでいます。単色成形機350Tの大型機は、オーディオパネルの外側の成形に使用します。

次に塗装は、クリーンルーム内で、ロボットアーム9台で行なっています。塗料は15年前から2K（ツーケイ）システムと呼ばれる2液タイプの塗装システムで行なっており、2液ですることにより、硬化する塗料を直前で混ぜることにより、塗料の寿命を長くするメリットがあります。

次に自動レーザーエッチングでは、レーザー装置8台を用いて、成形後に15〜20μmの塗装を行ない、YAGレーザーで不要な塗装部分を除去します。レーザーは5000時間毎に交換します。ナビタス検査機で0.5秒でレーザーのポジション検査をします。1台新しいレーザー装置を導入して、レーザー加工と検査を一貫して行なっています。価格は約1500万円。現在塗装の外注は2社を活用しています。

最後の組立工程は、ドライサーフ塗布機と 그리스 機で部品の組立を行ない、3〜5℃の 그리스 を50度の温度をかけて、エアで 그리스 を出しながら、組立接合を行ないます。

見学後の質疑応答で、辻氏はシンガポールの行なうメリットについて、人件費（大卒は3000ドル以上）を含めコストは高



いけど、法人税が17%と低い。ビジネスにおいてフェアな国のため、1カ月分の給料を支払えば社員を解雇でき、また、ワーカ―はマレーシアなど外国人が多く、流動的だがスタッフ層は定着しやすいそうです。

更に、東南アジアの他の拠点からスピード感を学ばせるために、コア工場としての位置づけになるために総合的にメリットがあり、それと同時に車載用部品を北米、中国向けに送る物流拠点としての役割も果たすと話されました。

塗装については、図面指定で塗料は客先からの指定で、品質的には外部からのコンタミなどの外観不良に注意を払っているとのこと。

今後の課題として、シンガポールでは車載の成長が望めないのが、将来性のある市場として、医療向けに可能性を感じている、

と辻氏は述べました。  
海外進出企業のリスク管理の一端を感じる  
ことができ、大変意義のある工場見学でした。  
(海老名 伸哉)

### MAZAK

ヤマザキマザックは愛知県に本社を持つ  
大手工作機械メーカーです。シンガポール  
中心部より西にバスで40分程の場所にヤマ  
ザキマザックシンガポールがあります。

大きな工場におなじみのオレンジでMAZAK  
の文字看板とおしゃれなガラス張りの建  
物、入口を入ると正面には広々としたフロ  
ントがありウエルカムボードのモニターには  
「KAMATA BUSINESS COOPERATIVE」  
と表示されていました。

まずはテーブルが段差になっている部屋  
でお決まりの会社案内ビデオを視聴。やは  
りよくわからないけどカッコイイ。

マザックの生産工場は日本、アメリカ、  
イギリス、中国、シンガポールの世界5カ国  
にあり、このシンガポール工場は1994  
年に稼働、主に小型CNC旋盤やマシンニ  
ングセンター、ツーリングホルダを生産し東  
南アジアを中心に中南米、北欧など世界中  
に輸出しています。2014年に工場拡張  
とシヨールームを開設、2017年には政  
府によるグリーンエナジー推進で、屋根に  
1000枚のソーラーパネル設置し、工場  
電力の35%を賄っています。近年ではI  
oTに力を入れスマートファクトリーとい

システムで工場の見える化、生産最適化を  
行っています。

帽子をかぶり、まず、部品生産工場を見  
学。工場はサイバーファクトリーと名付け  
られロボットが自動で素材や工具を選んで  
14台のマシニングで生産をしています。

そこには3台のスマートBOXという24  
時間機械のデータ取るものが取り付けられ  
機械の稼動状態を監視していました。ちな  
みに素材の鑄物は大型が中国から、小物は  
ベトナム、マレーシアから輸入だそうです。  
次にそのデータを21台のモニターで監視す  
るコントロールセンターがあり、工程管理、  
ツールマネージメントを行うと共に工場ネ  
ットワークとオフィスネットワークをファイ  
ヤーウォールで安全管理しているとのこと。

次は組立工場へ。ここでもいつだれがどの  
作業をスタートし、終了するかをネットワ  
ークで工程管理され、クリーンルームでは  
22度に温度管理し、主軸の組立でも行なっ  
ていました。しかし工作機械のキモである  
ボールネジや、ライナーガイドはやはり日  
本から輸入しています。ここはパーツセン  
ターも兼ねておりパーツの自動倉庫が多く  
ありました。

シヨールームは生産工場位広く、またカ  
ッコよくおしゃれである。多種多様の機種  
とその機械で出来るサンプル品の展示がさ  
れており、この工場では生産されていない  
大型機械もありました。また、コールセン  
ターも設けてあり東南アジアでの生産、販  
売、保守を統括する一大拠点です。

シンガポールは東京23区ほどの面積で、国

際金融都市のイメージ強いが、製造業は  
18%を占めます。シンガポールは位置にし  
てマラッカ海峡があり、船舶や海上石油掘  
削装置の部品を製造する企業が集積してい  
ると、東南アジアのハブであるチャンギ  
国際空港を抱え、航空機の整備、修理に必  
要な部品を加工するために高性能な工作機  
械の引き合いが増えています。また人材面  
でも国内で高等教育を受けたエンジニアを  
確保できるほか、インドやマレーシアから  
の豊富な労働力があるため不足はないよう  
です。ただ、現地ではワーカーは数年で転  
職を繰り返すことで自身をスキルアップす  
るのが一般的なので雇用する側も期待して  
いないとの事です。

このヤマザキマザックシンガポールはシ  
ンガポールの政策をうまく活用し、生産工  
場というより最新技術のパフォーマンスを  
行う総合的なシヨールームであり、グロ  
バルなサービス拠点でした。デザインを含  
め如何にアピールするか参考となり有意義  
な見学となりました。

(宮澤 章)

### 日伸工業株式会社

1959年創立の日伸工業は、当初ブラ  
ウン管用電子銃の生産で松下電気に部品供  
給するプレス加工の会社として成長を遂  
げ、ますますの需要を見込み、平成元年よ  
り海外に拠点を増やしていきましたが、そ  
の矢先に液晶テレビが登場し、近い将来売  
り上げの大部分を消失してしまうという危

機感から、多種多様の部品が求められ、市  
場が日本に限らない自動車分野への参入を  
視野に入れて、今まで培った技術、特にプ  
レス加工を磨き、小物精密プレス加工部品  
に特化していった会社です。

私たちが見学したローヤン工場でもA B  
Sの部品や塵ガス湿度センサー(汚い塵ガスを  
出さないためのもの)、エアバッグ起爆装  
置、水素電池用部品、携帯電話カメラモジ  
ュール部品などの生産がされていました。

日伸工業の本社は滋賀県にあり、海外に  
はオハイオ、北京、上海、シンガポール、イ  
ンドネシアとグローバル経営されています。

シンガポールはローヤン工場とバタム島  
バタム工場があり、特にバタム島は保税地  
区で仕入れ、輸出が無税であったこともあ  
り、1994年頃には日伸工業を含め日系  
企業が70社ぐらい進出していたようです  
が、そのほとんどがいわゆる白物家電部品  
メーカーで、白物家電の生産で海外に負  
けてしまったなか、残った会社は25社ほどに  
なっているそうです。小物精密部品に特化  
して自動車部品や携帯部品などへの事業転





換を図り、バタムの保税を利用して小さな部品をどんとあつめ、どんと出すといった方法で成長した会社が日伸工業です。

ローヤン工場はその拠点として、シンガポールの法人税17%を利用して、グローバルネットワークの中で生きている会社の中核と言えました。又、今後の日伸工業について今ある技術をいかして、環境、安全、の対応が世界的に必要とされる部分で役だてるとともに、未来の発明家を育成出来ればとも考えている様でした。

グループの社長である清水氏の考えはローヤン工場を見ても浸透しているように見えました。

(望月直人)

組合員だより



訃報

木々津 栄一様

三津浜工業株式会社 代表取締役 富岡 恵子氏のご尊父 同社代表取締役会長 木々津 栄一様はご逝去されました。

謹んでご報告申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。

野口 廣様

株式会社羽田パイプ製造所 代表取締役社長 野口 雄司氏のご尊父 同社代表取締役会長 野口 廣様はご逝去されました。

謹んでご報告申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。

鳥海 保男様

株式会社鳥海製作所 代表取締役社長 鳥海哲司氏のご尊父 同社社長 鳥海 保男様はご逝去されました。

謹んでご報告申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。

代表者変更

株式会社タンケンシーラセーコウ

新代表者 永井 治子氏

日新電気株式会社

新代表者 奥山 隆行氏

業務報告

一月十日

1 新春講演会

講師 東京大学先端科学技術センター

特任教授 西岡 潔氏

テーマ 日本のものづくりの革新に向けて

2 新春賀詞交歓会



新春賀詞交歓会

四月十九日

常任理事会

1 平成二十八年年度事業報告・決算報告・剰余金

処分案承認の件

全員異議なく承認

2 平成二十九年年度事業計画案・収支予算案承認の件

全員異議なく承認

3 平成二十九年年度借入最高限度額決定の件

一 組合員に対する貸付最高限度額決定の件

手数料最高限度額決定の件

全員異議なく承認

4 役員報酬決定の件

全員異議なく承認

四月十九日

理事会

議題は常任理事会上程のもの

全員異議なくこれを承認

五月十六日

1 平成二十九年年度通常総会

可決事項全員異議なく諒承

2 講演会

講師 国士館大学経営学部講師

石田 賢氏

テーマ 「過去の成功に安住する日本企業と

グローバル企業の破壊力+創造力」

3 懇談懇親会

五月二十九日

懇親会

場所 和郷

六月十二日

懇親会

場所 がんこ 蒲田店

六月十三日

常任理事会

中央会全国大会について

全員異議なく承認

七月二十日

定期健康診断の巡回

九月十二日

常任理事会

1 賀詞交歓会の件

2 工業蒲田の件

全員異議なく承認

十月三十一日～十一月四日

シンガポール視察旅行



マリーナ・ベイ・サンズ

視察先 JETRO/株大洋工作所

KOEI TOOL/MAZAK

日伸工業(株)

十一月十四日

常任理事会

1 賀詞交歓会の件

2 組合総会の日時及び講師の件

3 グループ保険(団体定期保険)の件

全員異議なく承認

十一月十七日

永年勤続優良従業員に対して区長から感謝状

贈呈(敬称略)

有限会社エステー精工

杉江 勝治、杉江 永光



年末・年始事務取扱のお知らせ

年末・年始の組合事務局の事務取扱日は左記の通りとさせていただきます。

記

年末 十二月二十八日(木)まで

年始 一月五日(金)から

木鶏会々長ご挨拶



会長 高原 隆一

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

早いもので会長に就いて4年目を迎えようとしています。就任当初はなにかと勝手が分らずにスムーズにいかなかった事も多々ありましたが、木鶏会会長職を通して自身も育てられたこと、先輩方をはじめ皆様には温かく見守って頂き心より御礼申し上げます。

会長職に就任以来これまで大田区工業の活性化、国内経営での製造技術の充実や高度化の手助けを考え「経営サロン」「工場視察会」に力を注いできました。

合わせて今日の木鶏会の伝統と信頼を築いてこられた諸先輩方の礎を後生に範を示すことの大切さや、今まで以上に木鶏会を活性化することも今後の重要な課題として検討して参りました。それに伴う一環として歴代の先輩方を交えての「懇親会」を6月に開催いたしました。普段お目にかかる

ことが出来なかった先輩方にも来て頂き、会の活動を嬉しく感じられて次回も開催してほしいという励ましのお言葉や、懇親会に出席できなかった若手会員にも木鶏会の歴史を話したいと仰って頂き有り難く感じました。

また組織を活性化することを目的として、近年若年経営者向けのイベントを多く起用しました。さらに役員人事を若返り化したことで今後の運営により一層の良い影響を与えてくれると期待しております。

今年3月には新しい木鶏会会長が誕生いたします。是非皆さんで新しい会長を囲み、会員相互のコミュニケーションをはかると共に、新しい知識を身につけより良い経営判断ができるようにと願っております。

今後とも組合員、木鶏会の皆様には、これからも木鶏会を宜しく願っております。



# 木鶏会の活動

二月十四日

正副会長会議及び定例経営サロン

1 平成二十八年度決算報告について

2 平成二十九年度予算案について

3 木鶏会役員について

全員異議なくこれを諒承

2 定例サロン 佐々木 毅彦氏担当

三月十四日

木鶏会通常総会

1 木鶏会総会

2 講演会

講師 東京工業大学名誉教授

広瀬 茂男氏

テーマ 人の役に立つロボットの開発と

未来ロボット化社会への展望

3 懇談懇親会

四月十日

正副会長会議

1 役割の確認について

2 年間行事について

3 予算について

全員異議なくこれを諒承

四月十一日

定例経営サロン 高原会長 担当

四月十九日

大田工連青年部連絡協議会総会

五月九日

定例経営サロン 田村理事長 担当

会員の工場見学

(株)羽田パイプ製造所、日新電気(株)

(株)タムラエジア

六月十三日

定例経営サロン 古岡 優希氏 担当

六月十七日

懇親ゴルフ会開催

場所 多古カントリークラブ

七月一日・二日

大田工連青年部連絡協議会引継ぎ研修会

場所 鬼怒川

七月二十八・二十九日

工場見学

場所 (株)FJコンポジット(千歳市)

(株)日本製鋼所室蘭製作所(室蘭市)

納涼サロン

会場 すし善(札幌市)



八月十九日

大田工連青年部連絡協議会納涼会

九月十二日

定例経営サロン

講師 愛知淑徳大学 真田 幸光教授

テーマ 混迷の世界を俯瞰する

十月十日

定例経営サロン 海老名伸哉氏

会場 ビストロアブリゴ(神保町)

忘年会

大田工連青年部連絡協議会忘年会

十一月四日・五日

大田工連青年部連絡協議会大田フェスタ

十一月十四日

定例経営サロン 菅谷 義弘氏担当

十一月二十二日～二十六日

大田工連青年部連絡協議会 海外視察会

場所 フィリピン展示会視察及び商談会

十二月十二日

忘年会

会場 ビストロアブリゴ(神保町)

十二月二十日

大田工連青年部連絡協議会忘年会

忘年会

会場 ビストロアブリゴ(神保町)

十二月二十日

大田工連青年部連絡協議会忘年会

定例経営サロン 海老名伸哉氏



ニッカウキスキー余市蒸溜所見学



納涼サロンすし善



謹んで新年のご挨拶を申し上げます



蒲田工業協同組合

(五十音順)

尼寺空圧工業株式会社

尼寺 実

株式会社新井久四郎鉄工所

新井 陽一

イーター電機工業株式会社

山本 浩之

有限会社梅津精機製作所

遠藤 浩樹

有限会社エステー精工

佐川 光太郎

株式会社エヌエスシー

村岡 純一

株式会社NCネットワーク

内原 康雄

荏原工業株式会社

長井 俊樹

エビノ電化工業株式会社

海老名 伸哉

株式会社エフエス

古岡 正之

株式会社大谷造機所

大谷 文雄

岡田鋳金株式会社

増田 道造

金勝産業株式会社

金勝 恒男

有限会社川村製作所

川村 有史

株式会社気球製作所

豊間 清

株式会社極東精機製作所

鈴木 健一

有限会社京浜プレス工業所

斉藤 喜久雄

株式会社弘機商会

高原 隆一

株式会社浩伸技研

森田 淳士

有限会社孝治工業

東 敏明

佐々木発條株式会社

佐々木 毅彦

産業医・医学博士

佐藤 精一

株式会社三栄精機工業

今田 悠

株式会社三協アルマイト

岩崎 登喜雄

株式会社志村精機製作所

志村 政彦

第一金属工業株式会社

菅谷 義弘

太産工業株式会社

千葉 泰常

大志工業株式会社

沖山 裕夫

大進精機株式会社

宮田 正広

謹賀新年

蒲田工業協同組合

(理事五十音順)

顧問 西ヶ谷 勝美

相談役 大谷 文雄

理事長 田村 知之

副理事長 望月 直人

副理事長 高原 隆一

専務理事 長井 俊樹

相談役・理事 増田 道造

相談役・理事 荻野 茂

常任理事 飯室 肇

常任理事 鈴木 健一

理事 岩崎 登喜雄

理事 海老名 伸哉

理事 加藤 進弘

理事 斉藤 喜久雄

理事 菅谷 義弘

理事 竹内 榮多

理事 宮澤 章

監事 佐々木 毅彦

監事 森田 淳士

事務局長 沢登 正彰



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

蒲田工業協同組合

(五十音順)

大成工業株式会社

鎮目 哲郎

株式会社瀧口製作所

古田 茂樹

株式会社タムラエンジニア

田村 知之

株式会社タンケンシールセーコウ

永井 治子

ティヴィバルブ株式会社

竹内 康晴

株式会社寺岡精工

寺岡 和治

東亜株式会社

小柳 優

株式会社東京精密器具製作所

西ヶ谷 邦夫

株式会社東京ハードフェイシング

吉田 裕二

同和発條株式会社

川嶋 治彦

有限会社巴精工所

武市 孝雄

株式会社鳥海製作所

鳥海 哲司

株式会社中谷機械製作所

中谷 和彦

永森電機株式会社

永森 忠臣

南旺工業株式会社

林 隆史

株式会社日産電機

中村 國男

株式会社日章機械

小林 章彦

有限会社日進工業

林 邦彦

日新電気株式会社

奥山 隆行

日本チエン・ギヤ

無段変速機株式会社

加藤 進弘

株式会社羽田パイプ製造所

野口 雄司

有限会社早崎製作所

早崎 吉春

深尾精機株式会社

中井 富士夫

有限会社富士精機製作所

荻野 茂

株式会社富士テクノマシン

飯室 肇

富士馬鋼業株式会社

宮川 栄一

株式会社藤原製作所

藤原 康明

株式会社文化精工

桑原 秀樹

細田工業株式会社

細田 俊男

株式会社マコメ研究所

沖村 文彦

株式会社マサオプレス

宮澤 章

有限会社松原精機製作所

松原 栄一

株式会社松原製作所

松原 一喜

丸中金属有限会社

八巻 孝之

株式会社みずきアセット

プランニング

平間 聡

三津浜工業株式会社

富岡 恵子

有限会社望月塗工研究所

望月 直人

有限会社師岡飯金製作所

師岡 正雄

株式会社リクス・ワークス

藤田 幸二



HACCP 高度化基準認定工場

となんのお料理をどうぞ

都南工業給食協同組合

大田区南六郷三ー十五ー一

TEL 三七三二ー七四五ー(代)